

令和5年度 第4回

## 大樹町地域公共交通会議 議事録

会議日：令和6年2月16日(金) 14:30～15:30

開催場所：大樹町役場 3階 委員会室

### 次 第

1. 会長あいさつ 大樹町長 黒川 豊

2. 協議事項

(1) 大樹町地域公共交通計画の一部変更について【資料1】

#### 【議案説明】

(株)日本データーサービス 齊藤課長

・令和2年度に地域公共交通活性化再生法が改正され、各地方自治体において地域公共交通計画の策定が努力義務化されたことを受けて、令和3年度に大樹町地域公共交通計画を策定している。その後、計画と補助の連動化が図られ、計画がなければ、地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金や地域間幹線系統確保維持補助金等を受けられないこととなっている。計画策定当初に指示が不明瞭であった部分について、国から明示されたことに伴い、令和6年度以降の計画を更新しなければ、補助を受けられなく恐れがあるため、計画の一部変更を提案するものとなっている。

・主な変更点は、①十勝地域公共交通計画の策定に伴う文言の追加、②大樹町コミュニティバス「コスモ」の運行に伴う文言の追加・変更、③大樹町内の各交通の維持確保方針の整理に関する文言の追加、④ふれあいバス等のデマンド化に係る施策実施スケジュールの見直しに伴う文言の変更、⑤評価指標の見直しに伴う文言の変更となっている。

#### 【質疑応答】

・令和6年度以降の計画を更新しなければ、補助を受けられなくなる恐れがあるとのことだが、十勝地域公共交通計画があれば、地方自治体における地域公共交通計画がなかったとしても、計画が策定されているものとみなしてもらえるのか。

⇒広尾線は広域交通であるため、十勝地域公共交通計画に掲載があれば支障はない。

⇒コミュニティバス「コスモ」も、十勝地域公共交通計画に掲載があれば支障はないのだが、十勝総合振興局から広域交通以外を掲載しない旨断言されていることから、各地方自治体において地域公共交通計画に掲載する必要がある。

## (2) コミュニティバス「コスモ」の運行ルート及び運行ダイヤの変更について【資料2】

### 【議案説明】

大樹町役場企画商工課長 伊勢課長

- ・コミュニティバス「コスモ」の運行を開始してから1年が経過したので、利用者のニーズ等を踏まえて、路線図と時刻表の一部変更を提案するものとなっている。
- ・路線図では、バス停の②松並から③幸町までの路線を約 800m延長することにより、幅広く住民が利用できるように変更したいと考えている。
- ・時刻表では、路線延長によりバス停の②松並から③幸町までの所要時間を2分から4分に変更するほか、運行実績によりバス停の③幸町から④オカモト前までの所要時間を1分から2分に変更したいと考えている。なお、バス停の①コスモール大樹における待機時間を調整することにより、最小限の変更としている。

### 【質疑応答】

- ・大樹町社会福祉協議会の介護予防教室等の利用者の約半数がコミュニティバス「コスモ」を利用しているものと把握している。一方で、自宅前を通過してもらわないと利用できない、バス車両の乗降口が高くて利用できない、バス車両の表示が分かりづらい等の声を聞いている。1人で乗降できない方には介助が必要となるため、大樹町社会福祉協議会の車両を併走させており、今後どうしていくべきか悩んでいる。
  - ⇒介護予防教室等の利用者がバス車両に乗り切れない場合があることは承知しており、解決すべき課題であると認識している。小型のバス車両の導入についても検討しており、ラッピングにより表示を分かりやすくするとともに、低床にしたいと考えている。

## 3. その他

### ○ 大樹町コミュニティバス月別集計表【資料3】

#### 【議案説明】

大樹町役場企画商工課長 伊勢課長

- ・令和4年 12 月から令和5年 11 月までの1年間の利用者数が延べ2,237人、1日あたり 15.4 人、1便あたり 3.9 人、社協送迎車の利用者数が延べ 198 人となっている。

#### 【質疑応答】

- ・大樹町社会福祉協議会のふれあいカフェの利用者も乗り切れないと聞いている。
- ・毎日ではなく月・水・金曜日の運行なので、通院に利用できないという声を聞いている。
  - ⇒曜日ごとに診療科目が異なるので、受診できない方がいることは承知している。
- ・EV バス車両に関する情報があれば、情報提供いただきたい。
  - ⇒十勝バスとしても、耐久性能等が不明瞭であるため、導入に踏み切れていない。
  - ⇒上士幌町に導入された自動運転のグリーン・スロー・モビリティしか把握していない。
- ・小型のバス車両が導入された場合、増便や毎日運行を検討される予定はあるのか。
  - ⇒便数は、当面現状維持とし、運行日は、利用実績を見ながら判断することとなる。
- ・郡部におけるふれあいバス等のデマンド化についても、今後検討してまいりたい。
  - ⇒郡部に限らず、モビリティの運行に地域住民が合わせていく必要があると考える。
- ・今後、計画の軽微な修正等については、事務局に一任していただきたいと考えている。

# 令和5年度 第4回 大樹町地域公共交通会議 委員出席者名簿

令和6年2月16日(金)

No	区分	所属・職	委員氏名	備考
1	主宰者	大樹町長	黒川 豊	
2	住民又は 旅客	道の駅コスモール大樹 大樹町商工会長	三浦 祥嗣	
3		大樹町行政区長連絡協議会会長	尾藤 宏樹	
4		社会福祉法人大樹町社会福祉協議会 会長	大井 英則	
5	交通事業者	十勝バス株式会社 取締役執行役員事業本部長	長沢 敏彦	
6		有限会社雅交通 代表取締役	吉田 雅人	
7		有限会社大樹ハイヤー 代表取締役	香島 伸哉	(欠席)
8	事業者団体	十勝地区バス労働組合連絡会 代表	久保 真司	
9	警察	北海道釧路方面 広尾警察署長	大西 良朋	(欠席)
10	地方運輸局	国土交通省 北海道運輸局 帯広運輸支局 首席運輸企画専門官	若杉 貴志	
11	道路管理者	国土交通省 北海道開発局 帯広開発建設部 道路計画課長	大江 祐一	
12		北海道 十勝総合振興局 帯広建設管理部 道路課長	佐々木健司	代理：主査 松原秀樹
13		大樹町 建設水道課長	奥 純一	
14	その他	大樹町 副町長	松木 義行	(欠席)
15		大樹町 保健福祉課長	清原 勝利	(欠席)
16		北海道 十勝総合振興局 地域創生部 地域政策課長	範国 修史	

## 事務局・事業者

No	区分	所属・職	氏名	備考
17	事務局	大樹町 企画商工課長	伊勢 巖則	
18		大樹町 企画商工課企画係長	樋口 直樹	
19		大樹町 企画商工課企画係主査	太田 翼	
20	委託事業者	日本データサービス株式会社 計画調査部 技術担当課長	斉藤 優太	